

令和6年度丹後圏域地域リハビリテーション支援センター第2回事例検討会

「多職種連携で支える障害のある人の小児期～成人移行期支援」

実 施 要 項

- 1 目 的 丹後圏域地域リハビリテーション支援センターでは、一人ひとりの状態に応じたリハビリテーションサービスが提供できる体制を目指し、地域の医療・介護・行政等の地域リハビリテーション関係者に学ぶ機会を設けている。
実践報告とグループワークを通じて地域のリハビリテーションの状況を理解し、課題解決に向けて検討することにより、関係者の連携体制の推進と関係職員の資質向上を図る。
- 2 今回のねらい 医療的ケア児を含む障害のある人を支援する多職種が、小児期～成人移行期支援における多職種連携について知ることができるとともに、ネットワーク構築について考える機会にする。
- 3 主 催 丹後圏域地域リハビリテーション支援センター
(公益財団法人 丹後中央病院内 電話 0772-62-8301)
- 4 日 時 令和6年12月18日(水) 16時30分～18時30分 (受付:16時15分～)
- 5 場 所 各所属先(Web開催のため)
- 6 内 容 1) 各立場の思い
「成人移行期支援での関わり」

京都府丹後保健所 保健師 古川千寿氏
障害者地域生活支援センターもみの木 相談支援専門員 渡邊明子氏
京都府立与謝の海支援学校 講師 高田真希氏
マ・ルートワンダーハーバー 児童指導員 石田宙氏
生活支援員 清水真実氏
看護師 田井ひろ美氏

2) 情報交換
参加者の各立場から障害のある人の小児期～成人移行期支援を考える。
- 7 対象者 丹後圏域の障害のある人に関わる(または関わる可能性のある)
医療・福祉・教育関係者、地域リハビリテーション関係者
- 8 申込み方法 下記二次元コードにてお申込み下さい。
<https://forms.gle/DcduGaNJX5BPwB849>
締め切り 令和6年12月11日(水)必着
※職場から一つのPC等を使用して複数で参加される場合も、
参加者全員の申し込みをよろしくお願いします。

